

保護者の皆様

いつも当園の幼児教育についてご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。また、昨年末に実施しましたアンケートに際しては、お忙しい中ご回答いただきありがとうございました。遅くなりましたが集計を終え、今現在できる範囲で回答しております。どうぞご覧ください。今後もより良い保育を目指して邁進してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

苫小牧聖ルカ幼稚園 園長 小貫多喜子

2021年1月22日

2020年度幼稚園の教育について保護者へのアンケート結果と園の対応

園児数 101名、世帯数 84 家族、 アンケート回収数 (QR) = 55、 回収率 65%

評価 < A…おおむね良い / B…普通 / C…改善を望む >

	質問事項	評価A	評価B	評価C	保護者からのご意見	園の対応
I 園長の経営姿勢について	園便りや行事での意思表示は	49	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中園長になられ、難しい決断をしなければならぬ事が多い中、子供達のこと、そして安全を考え、良い判断をしてきて下さった事に感謝します。子供達への対応も優しく、保護者に積極的に話しかけていると感じます。</li> <li>・いつも聖ルカに入れて良かったと感じます。子供たちを優先にして下さり、嬉しいです。</li> <li>・働き方改革の前は他人に心ない言葉をかけられ、正直つらいときもあったのですが、いつも優しい言葉をかけてくださって、子供たちにも優しく接してくれてとても嬉しいです。</li> <li>・もう少しお話しの時間が短いと子供も飽きずに聞けて良いと思います。</li> <li>・迎えに行くとねぎらって下さいます。</li> <li>・大変な時かと思いますがいつも笑顔で元気に挨拶して下さる姿にこちらも励まされています。</li> <li>・新しく来てくれた先生だったが、気さくで接しやすく目も行き届いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好意的なご意見を頂き感謝しかありません。今年度、園長就任したその日から既に新型コロナウイルス感染症対策ありきで園運営をスタートさせましたが、いつも保護者の皆さま方にご理解いただきお支えいただいたことに助けられ、様々な問題にも前向きに取り組むことができました。</li> <li>・幼稚園は子どもたちの存在によって生かされている場所です。子どもたちにとって安心安全な場所であること、いかに大切な経験をさせてあげられるかという点を第一に、これからもその姿勢で臨んでいきます。</li> <li>・お話の場では、子ども対象と保護者の方対象をそれぞれ考えているつもりではありますが、簡潔にまとまりあるお話ができるよう努めてまいります。</li> </ul>
	教師への対応は	50	5	0		
	子どもへの対応は	53	2	0		
	保護者の皆さんへの対応は	51	4	0		
II 教師の指導姿勢について	子どもへの指導や対応は	51	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年少さんからお昼寝がなくなりますが、生まれ月が遅い子はお昼寝なしだと体力がもたないのではと心配。</li> <li>・たくさんの園児がいる中、ひとりひとりをしっかり見てくださる姿には頭が下がります。子供は、先生が大好きすぎて、いつも家で先生が大好きだと話してくれます。</li> <li>・いつも明るくて元気でこちらが元気を貰います。</li> <li>・いつも子供をはじめ親にも優しく接していただき感謝しています。</li> <li>・先生方はじめ、バス運転手の方も頭を深く下げ笑顔で挨拶して下さいます。素晴らしい対応だと思います。</li> <li>・どの先生も明るく挨拶して下さり、質問したときもイヤなお顔せず対応して下さりいつも助けられています。</li> <li>・とてもいい先生ばかりです。</li> <li>・子供想いの良い先生ばかりで子供達も楽しく通わせていただいています。</li> <li>・いつも元気で明るくてこちらが元気な気持ちになります。</li> <li>・クラスが違っても子供の、名前を覚えて下さり挨拶して下さるのはとても嬉しく思っています。</li> <li>・電話などで伝えたことが把握されていないことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人の成長も体力にも個人差がありますので、可能な限り必要に応じた個別対応をさせていただいております。ご心配のある方は、遠慮せずに直接担任や園長にご相談ください。</li> <li>・子どもたちの前では常に笑顔であることに努めるようにしています。逆に子どもたちの笑顔によってこちらが元気をもらうことが多いです。</li> <li>・玄関でお会いできる保護者の方にはできるだけ園での様子を直接お伝えするようにしています。また、保護者の方から何でもご意見や気になること等直接お伺いできる場なので、遠慮なくお話しいただきたいと思います。</li> <li>・電話対応については、別の者が対応した際には必ずメモを取って伝えるように心掛けておりますが、その日お休みを取っていた職員には急用でない限り、翌日伝わる形になります。時には行き違いや連絡等に漏れがあつてご迷惑おかけしたことがあったので、伝言等に漏れが無いようしっかり連絡体制を整えていきたいと思っております。</li> </ul>
	保護者の皆様への対応は	50	4	1		
	教育についての考え方は	51	3	1		
	教師の電話の対応は	50	4	1		
	挨拶等の礼儀作法は	51	3	1		

Ⅲ 幼稚園の主な活動について	異年齢児保育の活動は	38	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園の時間がやはり長いので上の子達と遊ぶ経験だったり、一緒にトイレトレーニングをしてくださったりと、忙しい中様々なことにチャレンジさせてくれていることにいつも感謝しています。</li> <li>・預かり保育時間に希望制(有料)で習い事ができるとありがたいです。園内開催が難しければ、例えば園→教室まで送迎等があれば良いなと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・預かり保育時間帯に曜日別に何か習い事等あれば…ということについて、実は園長の考えにもあります。今年は難しかったのですが、次年度から（コロナのこともありますし、新年度早々はまだ厳しいと思います）可能性を探りながら思案中です。ただし、外部の習い事のための幼稚園と教室間の送迎について、現時点の幼稚園の体制を考えてもかなり難しいというのが実情です。</li> </ul>
	こども聖歌隊「スマイル」の活動は	30	9	0		
	ごはんちゃんによる食育活動は	40	3	0		
	森のようちえんの活動は	41	3	0		
	「スマイル池」などによる環境教育の活動は	34	6	0		
	毎日の預かり保育による子育て支援活動は	34	7	1		
	長期休み(夏・冬・春)の預かり保育による子育て支援活動は	33	9	0		
Ⅳ 主な行事について	夏まつり	45	2	0	<p>&lt;運動会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で今までと同じように開催できなかった行事はありましたが、そのやり方で良かったのだと思います。運動会も保護者、園児の兄弟のみの参加となり祖父母は残念でしたが、写真やビデオで姿を見せることはできるので、まずは安全に開催できたこと、子供達に貴重な機会を与えられた事が何より一番良かったと思います。</li> <li>・運動会しか見れていないですが、このコロナで大変な中、対策を練って行事をしていただけて嬉しいです、子供もとても喜んでおります。</li> <li>・運動会のビデオを観て思ったんですけど、園児の胸に付ける名札は付けるか付けないかを統一した方がいいと思います。</li> </ul> <p>&lt;マラソン大会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事を行なえないことが多い中、できる限りの対策をして開催することができ感謝しております。心よりお礼申し上げます。マラソン大会では、途中で帰られる保護者の方には園庭ではなく駐車場にするなどの配慮があると他の保護者の方の車を移動しなくてもよいのではないかと思います。</li> <li>・今年はコロナの影響で親が参加できる行事が少なくなってしまいました。運動会とマラソン大会を見ることができ満足しています。感染対策など大変な中開催していただきありがとうございました。</li> <li>・マラソン大会は、時間の指定があったのでその通りにしてほしかった</li> <li>・マラソン大会のクラスの出走時間が、予告より早かった。全体の開始時間を知らせるか、予告時間に合わせるなど、配慮があれば良かった。</li> <li>・今年はコロナの中、子供たちのかわいい姿を見れる機会が少なく残念でしたが、様々な工夫をしてくださりありがとうございました。</li> </ul>	<p>&lt;運動会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名札の件ですが、基本的には名札をつけてくるようにクラスだよりでもお知らせさせていただいておりました。当日、名札を忘れてきてしまったお子さんはついていないということになります。</li> </ul> <p>&lt;マラソン大会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス毎の出走時間が定刻通りでなかった点、本当に申し訳ありませんでした。次年度の課題として、定刻通りスタートすることを徹底させます。</li> <li>・お車の駐車方法については、スムーズに入出できるよう改善したいと思います。</li> </ul>
	運動会	50	1	0		
	マラソン大会	38	5	0		
	遠足	41	3	0		

V 幼稚園と家庭の連携について	個人懇談	45	10	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本の購入が任意とはいえ半強制的なので本当の意味で任意にしてほしいです。</li> <li>忙しくて本当に最低限でしか連絡ノートを記入できていないのですが、送り迎えの時に色々様子を教えていただけてとても助かっています。</li> <li>お話が出来ない子にとって、園での様子がわからないので、細かく連絡してくれることで、家庭での会話も弾み安心して幼稚園に通わせることができます。</li> <li>行事の日時・詳細は早めにお知らせいただくと助かります。特に親参加(任意参加も含む)のものは仕事の調整があるので1ヶ月前には知らせていただくとありがたいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本購入についてはご家庭にお任せいたします。強制的のつもりはないのですが、半強制的に感じ取られてしまっていたならば、それはこちらのご案内の仕方に問題があったこととお詫びいたします。絵本の世界に親しむことや親子で絵本を読むことで、想像力や情操豊かな心の成長、社会性を学ぶ等々、子どもの成長に必要な様々なことに良い影響をもたらすものととらえています。</li> <li>行事の日程等の詳細について、今年度はコロナ問題が常に付きまとい、ギリギリまで決断できなかったこともあったために、遅くなってしまいました。今後も正解のわからない問題に直面することがしばらく続くと思いますが、できる限り早めにお知らせしたいと思いつつも、思い通りにいかない場合があることもどうぞご理解ください。</li> <li>おむつや着替え等のお願いや園で過ごすお子さんの様子についてスムーズにお伝えできるよう工夫に努めていきます。</li> <li>玄関の施錠は、このご時世において子どもの安全を守るために絶対必要なことと考えております。</li> </ul>
	お便りなどでの家庭との連携	41	11	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナで中に入れないうち、おむつや着替えのストックなど見えない部分が多く不便を感じました。また、子供の様子もあまりわからず、お便りノートや送り迎えの時間を活用しながら、もう少し園児の一人一人の様子がわかると良いと思いました。おむつや着替え、お食事スタイの返却の仕方(最低限のご飯などは取り除くなど、)など、もう少し保護者への配慮もしていただけると尚良いかと思えます。玄関の施錠については、コロナ関係なしに今の方法が安全かと思えます。</li> <li>担任だけではなく色々な先生から、園での様子が聞けて良い。</li> </ul>	
VI 園の情報公開について	聖ルカだよりやクラスだより	51	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>園生活の様子の写真楽しく見えています。</li> <li>毎日の様子にパスワードをつけて保護者だけが見れるようにしてほしい</li> <li>行事がなく教室にも入れないので教室に飾ってある子供が作った作品や絵など見たいので何かのせてほしいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さんたちの製作物を写真に撮って、大きく印刷したものを玄関壁の空きスペースに掲示して保護者の皆さんにお見せしたいと思っていたのですが…。今後何らかの形で、今年度の様子をお披露目する機会を作りたいと思います。</li> </ul>
	ホームページ	46	8	1		
VII 保護者の活動	保護者の会の活動や諸行事について	24	19	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の保護者の対応がわからない。どの程度で、どこに迎えに行ったらいいのか メールで連絡が来るのか など</li> <li>役員を引き受けられる人が少ない状況なら、改善が必要なのではないかと思えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時、子どもを保護者に引き渡す訓練も必須と考えております。その際はご協力お願いいたします。他に不審者対策、園外における災害時の対応等々、今後そのような訓練の機会を考えています。</li> <li>今年は保護者会の活動がコロナのために十分行えない中、大変やりにくさがあったと思います。認定こども園になってから、働く保護者の方がどんどん増えているのが実情です。お互いに可能な範囲でご協力いただきたいという思いと、徐々に変わっていくに実態に見合った形をその都度検討していく必要が出てきたと感じております。</li> </ul>

VIII コロナ対応について	新型コロナウイルス感染症に関わる園の対応などについて	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日子供にはマスクをつけさせていますが、帰宅時にははずしている事がほとんどで、個々での予防に難しさを感じます。</li> <li>・感謝しています。しばらくはこの状況が続きそうですが、よろしくお願いします。必要な物があれば教えていただきたいです。微力ながら協力したいです。</li> <li>・難しいと思うがクラスターも心配なので、マスクを常に着用するよう義務化してほしい。</li> <li>・いつもコロナに対して対策をしていただけてありがとうございます。もし可能であれば入口にアルコールスプレーがあると良いなと少し思っておりました。</li> <li>・コロナ禍で、手探りの中貴重な行事開催していただき感謝の気持ちです。ありがとうございます。</li> <li>・意見ではないのですが、いつも大変な中保育して頂きありがたいと思っております。子ども達にも感染対策をしながら、いろいろな経験をさせて頂きありがとうございます。コレからも、子供達に笑顔があるよう、大変ですがよろしくお願いします。</li> <li>・コロナウイルス流行の中、行事を中止せず内容を変えたり対策を立て実施してくださり本当に感謝しています。</li> <li>・消毒作業等、大変な中ご対応いただきありがとうございます。</li> <li>・いつもありがとうございます。これからの季節が本当に大変かと思いますが家でも出来る限りの努力をして参りますのでどうぞ宜しくお願いします。</li> <li>・例年以上に気の抜けない状況が長く続く中、園の先生や職員の方々がいつもと変わらない笑顔で対応してくれることに感謝しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちのマスク着用についてですが、無理強いはしておりません。なぜなら、子ども同士の感染は極めて低いという専門家の見解（WHOを含め）で対応させていただいております。よって、園の中では、自らマスクを着用している子どもと、マスクをしていない子どもがいる状況です。ただし、全体礼拝など、ある程度の人数が集まるような場では、可能な子どもにはマスクを着用させるようにしています。むしろ、大人がしっかり感染対策をする必要があり、園でも教職員から子どもにうつさないように日常生活の中で感染予防に対する意識を高く持つように話しています。朝、職員は全員検温してからマスク着用して保育室に向かうようにしています。</li> <li>・幼稚園や保育園は密を避けることは不可能です。むしろ密なかわりの中で様々な成長をしていく場所です。その点は皆様に十分ご理解いただきたい部分です。登園してまずアルコールで必ず手指消毒を行っており、玄関で保育者が忘れていると、子どもの方から「シュッシュやっつー」と言ってくるほど、子どもたちには手指消毒が定着してきました。また、保育に余裕のある時間帯を見計らって、保育者が園内のトイレから廊下、保育室等々の消毒を行っています。更に、午後は清掃専用の職員を雇い、園内の清掃、消毒を行っています。</li> <li>・コロナ感染を恐れて行事を中止するのではなく、感染対策を講じながら子どもたちの行事の縮小を最小限に止め、どのような形で実施可能にできるかを最重視しています。感染防止のために保護者の皆さんには頻繁に見ていただくことができなくなっているので、動画配信サービスという形で今のところは対応させていただいております。</li> </ul>
その他				<ul style="list-style-type: none"> <li>・2号がバスに乗れないのが残念です。何とか出来ないのでしょうか？働き方も多様な時代なので対応出来ると幼稚園を選ぶ方も増えるのかなと思ったりします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズにお応えしたい気持ちは強くあるのですが、バス送迎については1号・新2号園児以外に対応することは現時点においては困難です。申し訳ありません。</li> </ul>